

北の街の春、豊かに楽しむ

桜の器と一服の茶道具 展示会

期間：平成26年4月11日(金)～4月27日(日)

時間：午前11時30分～午後6時 木曜日は午後1時～午後6時、月曜日定休日

彩遊の号 No.7

愛海詩の会
会報

平成26年4月5日発行

編集発行人/ギャラリー愛海詩
佐藤 睦子

〒064-0821

札幌市中央区北1条西28丁目2番17号

TEL・FAX/(011)613-1112

WEBSITE

http://www.emishi-s.com

E-mail:kougei@emishi-s.com

この度「桜の器と一服の茶道具 展示会」をさせていただきます。陶器、布物、漆器、茶道具、約40点を展示しております。北の街の、やっと訪れた春をささやかだけれど豊かによろこびたいと思います。

桜は古来、着物や陶器、漆器などの意匠にとり入れられたり、また、桜の歌、和歌などにも愛されて来ました。桜の花は日本人の心と深く結びついている花の1つといえましょう。よろこびと切なさ、豊かさや儂さ、受けとる側の状態を一瞬、鮮やかにとらえ、遊ばせてくれることもあり、また、その全てを包み込んでくれるような花であるように思います。

この時期、私は立ち寄った花屋に桜があればかならず一抱え求めて、ギャラリー愛海詩に活けたり、自宅でささやかな花見を楽しんだりしております。

様々な出会いと別れ、経て来た道、これから行く道には春になればかならず、桜との思い出が重なります。

そしてまた、様々な桜を愛でつつ、おいしいお抹茶をいただくという豊かな時をお過ごしになるのはいかががございましょう。

桜の器で季節を楽しみ、一服のお抹茶でホッとごちま、あわただしい日々、励んでいる自分に、心のごちそうを頬をくすぐる春風と共におたのしみ下さいますよう…。

「桜の器と一服の茶道具 展示会」ご高覧下さい。

愛海詩の会

ギャラリー愛海詩・佐藤 睦子

TEL・FAX:011(613)1112

お知らせ

4月17日(木) FMラジオカロス札幌・78.1MHz「木曜而今」に小楡山 博氏が出演されます。

午前11時から54分までの約1時間の放送です。小楡山氏のお仕事、北海道への思い、文化的な働きなど魅力的に語っていただきます。

是非、お聞き下さいませ。

※愛海詩の会・講演会へのお誘い

日時：平成26年5月24日(土) 午前10時～11時40分

演題：「ひとりでは生きられない」

講演者：作家・小楡山 博氏

会場：札幌市教育文化会館 4F 講堂
(札幌市中央区北1条西13丁目 TEL.011-271-5821)

入場料：2,000円(先着150名様) お問い合わせ：工芸ギャラリー愛海詩 TEL・FAX・011 (613) 1112

【略歴】

1937年 4月15日 北海道滝上町生まれ
1976年 小説『出羽』で北方文芸賞受賞
1983年 小説『光る女』で泉鏡花文学賞受賞・北海道新聞文学賞受賞
2003年 小説『光る大雪』で木山捷平文学賞受賞

【現在】

神田日勝記念美術館名誉館長
NPO法人北の映像ミュージアム館長
北海道文化財理事
北海道労働文化協会理事



※上の写真は展示会出品作品です。お問い合わせ等はお手数ですがギャラリー愛海詩までご連絡下さいませ。